

謹賀新年

本年も保健師が元気になる活動を一緒に進めましょう



令和5年度 保健師職能交流集会 開催

保健師の原点 “みて・きいて・つないで・うごかす”に立ち返ろう！

11月11日(土)、地域で頑張る保健師35名と、保健師を目指す12名の学生の47名で保健師活動の原点、強みを再認識しました。

【前半の部】

活動報告

私たちの

“みて・きいて・

つないで・うごかす”

を紹介します！

～報告者～

○ 佐伯 佑子 氏 (松山市役所保健福祉部保健所保健予防課)

これまでの保健師活動を各々の部署での個別事例や事業の取組を通して「みる」「つなぐ」「うごかす」の視点で振り返る。顔の見える関係の大切さを熱く語りました。

○ 薬師神 祥子 氏 (西予市生活福祉部健康づくり推進課)

気になることの気づきから何故なのか解明するアクションプランを考え、原因を調査。周りを巻き込んで地域に出る強さを熱く語りました。

○ 高松 有希 氏 (むぎゅハウス 代表)

開業保健師として、現在進行形で地域のすき間を埋める活動に取組み中。自分自身が動くチャレンジを熱く語りました。

学べば則ち固ならず！

【後半の部】

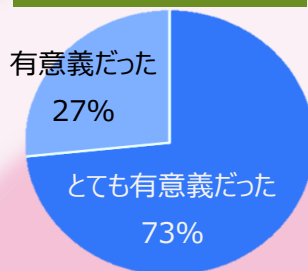
「ポジティブヘルスで保健師も元気に！～私たちの強みってなんだろう？～」

大阪大学大学院 保健学専攻公衆衛生看護学教室

教授 岡本 玲子 先生

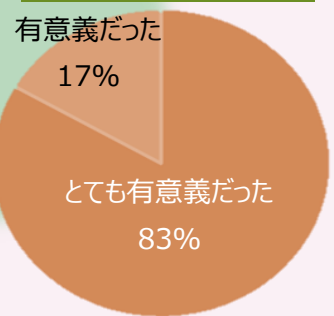
教授 岡本 玲子 先生

保健師満足度



☆日頃の活動に自信がわいて、元気がでました。
 ☆改めて保健師という職の素晴らしさを感じました。
 ☆保健師の「みる、きく、つなぐ、うごかす」を改めて考えることができた。

学生満足度



☆保健師の活動についてまだ何も知識がなかったが、保健師の強みなどを知り、保健師になってみたいと思えた。

☆保健師の方々の仕事内容や強みなど、普段の学校の講義では学べないようなことを知ることができた。



公衆衛生とは、人間がより人間らしく生きられるための「生」を衛るのが衛生であり、基本的な人権を衛るのが使命である。

保健師とは、ポジティブヘルスを推進する専門家。その人なりのよりよいあり方を支援する。人の「生」を衛るのが保健師。

保健師はすごい！自信と誇りをもって！

《後半の部 岡本先生のメッセージ》

モデル事業「事例検討会で実践力UP！」母子保健編

地域課題を捉える事例検討会 ～ 処遇困難事例の個別課題から ～

松山市保健所を会場に、松山市と保健師職能委員会の共催で通常業務として実施しました。

保健師職能委員が「事例検討会」の意義や目的を共有できるように講話をしたあと、職能委員と松山市保健師が母子保健の処遇困難ケースの登場人物となって「模擬事例検討会」へ。見学者は松山市保健師だけでなく、松山市子ども総合センター事務所の保育士、県内他町の保健師も。模擬事例検討会の後はオブザーバーからの助言、全員で事例検討会の振り返りを行いました。

参加者からは、「困難事例のアセスメント方法が理解できた」「異なる多職種の意見はケースを多角的に診るうえで大事」「振り返りの時間で考えが深まった」などの感想がありました。また、事例検討会を「活用する」の意見が多数を占めました。

また、困難事例への関わり不安を感じる若手保健師に、「今携わっている事例それぞれを大切に、経験を積み重ねていくことが大切」とベテランからのエールが送られるなど、サポート的なやりとりもありました。

来年度以降は、事例検討会のファシリテーターとなる人材の力量形成や、市町が事例検討会を人材育成や実践力向上のため前向きに取り組むための方策を検討したいと考えています。

《 情報をどうまとめるか?! 》
《 記録も大事なスキルです 》



《 日ごろ保健師と一緒に働いている 》
《 保育士も一緒に考えました。 》

～紹介します～愛媛県看護協会で活躍する保健師



「まちの保健室」運営委員 武田美紀 さん
(松山市子ども総合相談センター事務所)

愛媛県看護協会では「まちの保健室」運営委員として、今年度主に研修会を担当しています。新型コロナが5類に変更されたことから、令和5年度は、「まちの保健室研修会」と、「まちの保健室(移動型)」等の活動(健康相談・健康測定等)が再開され、看護職の専門性を発揮し、地域住民の方々と触れ合える活動をしています。普段の業務は児童福祉・母子保健中心ですが、県内の医療機関や他自治体の看護職の方々から情報を得たり、最新の知識を学べる研修会を企画・参加でき視野が広がる機会となるのでお勧めです。ぜひ皆さんの研修会参加、相談員登録をお待ちしています。

専門職としての誇りと責任を大切に。

ぜひ看護協会に加入して、ともに学びましょう!



「保健師として働いていて、こんなことを学びたい」、そんなあなたの声を保健師職能委員会に聞かせてください。日々奮闘しながら働く中で、一緒に学び、「保健師としての誇り」を一緒に高めていきましょう。

看護協会では保健師のつながりをより強く!

保健師職能委員一同

PIC: S.AIDA